

令和6年7月19日
地域創生部文化財保護課
文化財活用係
電話 027-898-3547 内線 3547

国登録有形文化財（建造物）の新規登録について

令和6年7月19日（金）に国の文化審議会（会長 しまたにひろゆき 島谷弘幸）が開催され、本県所在の建造物1件の登録が答申されました。

1 答申が行われた本県所在の建造物

にほんきりすときょうだんまりゅうきょうかいきょうかいどう
日本基督教団桐生教会教会堂

（所在地：桐生市錦町1丁目994-1） 詳細は別添資料を参照

- ・昭和5年（1930）建設で、桐生市内では現存最古の教会建築です。
- ・華やかな装飾を抑えた慎ましやかで荘厳な礼拝空間が作り出されており、教会や信徒によって長年大切にされてきました。

2 登録有形文化財（建造物）数（官報告示後）

- ・344件（137箇所） （件数1件、箇所数1箇所の増）

3 関係機関 連絡先

- ・桐生市教育委員会文化財保護課 0277-46-1111（内622）

国登録有形文化財（建造物）の新規登録について

1 日本基督教団桐生教会 教会堂

名称	員数	構造、形式及び大きさ	建築年代	登録基準
日本基督教団 桐生教会教会堂	1棟	木造平屋建、鉄板葺、建築 面積254㎡	昭和5年建築 昭和31年増築 昭和44年、平成4年改修	2

※登録基準2 造形の規範となっているもの

(1) 所在地

- ・桐生市錦町1丁目994-1

(2) 概要と建物の変遷

- ・日本基督教団桐生教会は、明治11年（1878）に設立された桐生地域で最初期の新教（プロテスタント）教会であり、現在の教会堂は昭和5年（1930）に建設されました。設計施工は小川組（現在の（株）小川建設）が担当しました。
- ・昭和31年（1956）には南側予備室を増改築し、昭和44年（1969）に内部北側の改築、平成4年（1992）に改修を行っています。
- ・桐生市内では現存最古の教会建築です。
- ・華やかな装飾を抑えた慎ましやかで荘厳な礼拝空間が作り出されており、教会や信徒によって長年大切にされてきました。

(3) 建物の特徴

- ・切妻造妻入鉄板葺の教会堂で、北面して立地しています。
- ・外観正面は三連の尖頭アーチの中央を玄関アルコーブとし、上部に三葉形アーチ窓を設け、バルコニーを付加しています。外壁はモルタル塗りで、仕上げはドイツ壁風です。
- ・会堂は単廊式で祭壇を尖頭アーチで飾り、屋根を支えるシザーズトラスによって高い天井を印象付けています。

(4) 位置図



(5) 写真 (提供: 桐生市教育委員会)



日本基督教団桐生教会教会堂 外観 (北側から撮影)



日本基督教団桐生教会教会堂 礼拝堂内部 (北側から撮影)